

次期新gTLD申請手続きポリシー検討状況報告

GMOブランドセキュリティ株式会社
営業＆マーケティング事業本部
寺地 裕樹

2025年12月11日

Index

- | | |
|-------------|------|
| 1. 申請タイムライン | P.3 |
| 2. 申請概要 | P.6 |
| 3. 申請費用 | P.42 |

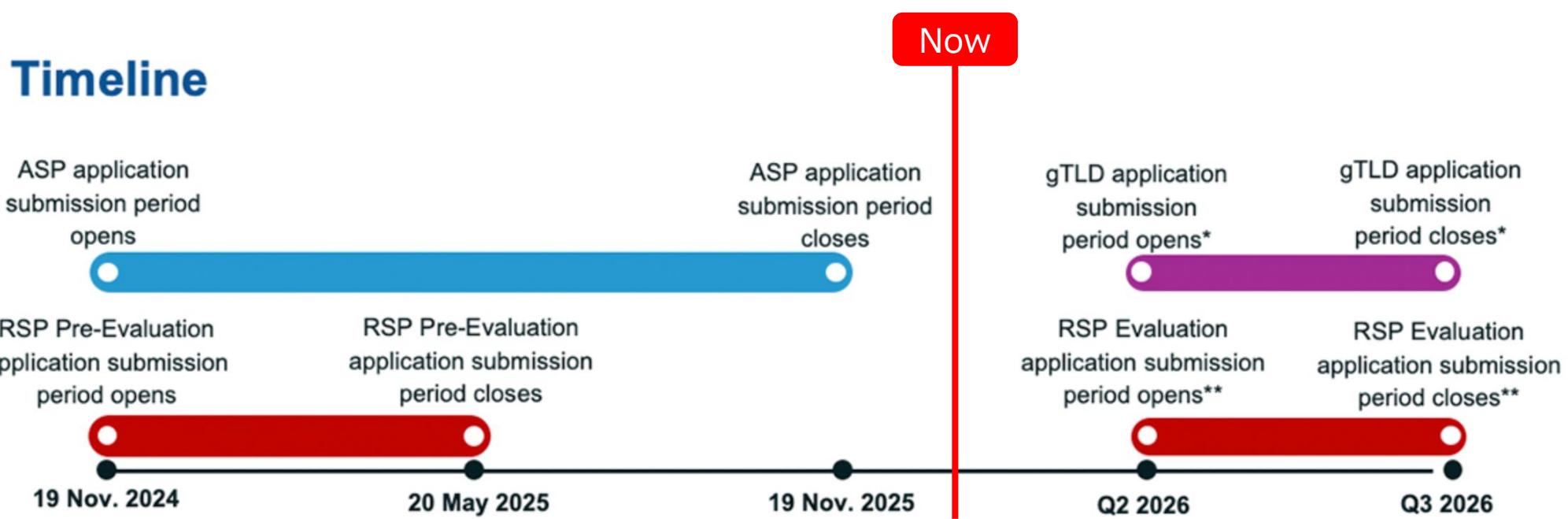
Compliance Disclaimer

本資料はGMO BRAND SECURITY株式会社に
帰属するものです。権利者の許可なく、本資料
の内容を電子媒体・印刷物を問わず複製・再利
用（再配布を含む）することを禁止します。

1.申請タイムライン

1.申請タイムライン/申請開始時期

次回の新gTLDラウンドの申請受付は、
2026年4月（第2四半期）に開始される見込みです。



1.申請タイムライン/プロセス毎のタイムライン

新gTLDプログラム（2025ラウンド）における各プロセスの想定スケジュール

このタイムラインは、次回ラウンドで提出される申請件数を前提としており、全体で13～19週間を要すると見込まれています。

条件付きプロセスは問題が発生した場合にのみ適用され、処理に追加の時間を要します。

標準プロセス

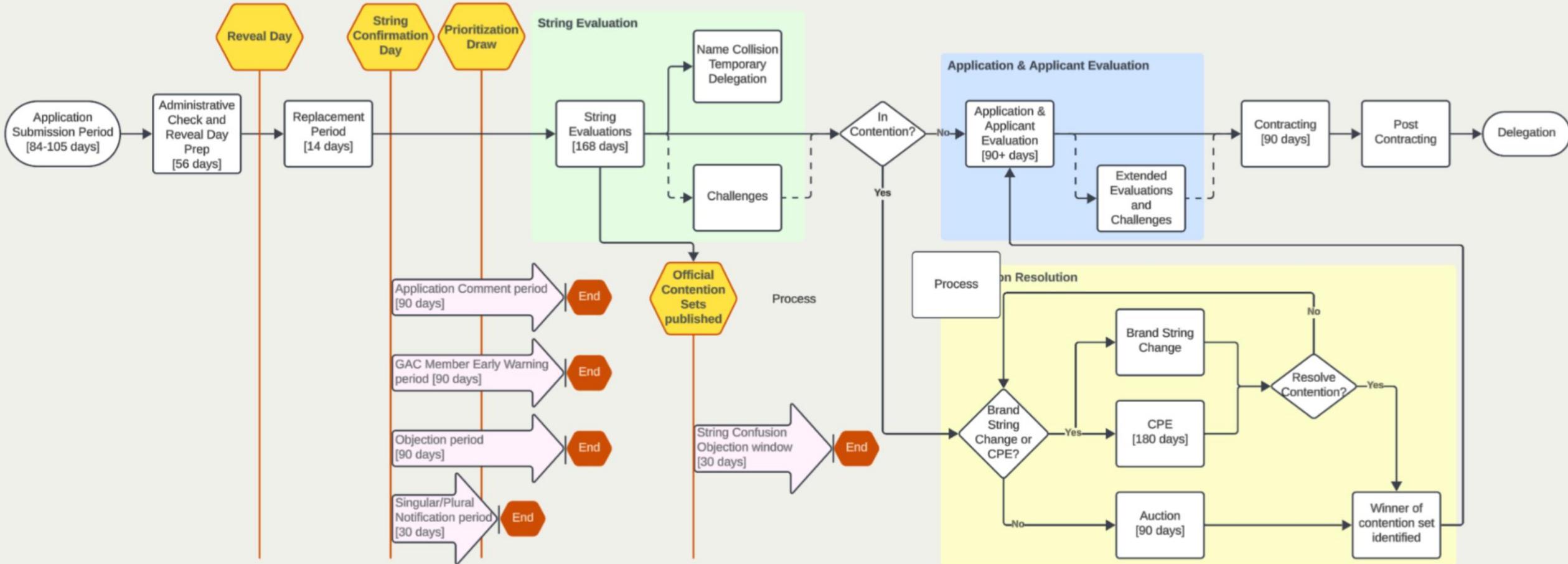
# apps	Estimated duration in months ²⁷						Total
	Pre-Evaluation Processes	String Evaluations	Application and Applicant Evaluation	Contracting	Post Contracting to Delegation		
500	3	4					13
1,000	3	4.5					13.5
1,500	4	5					15
2,000	4	5.5					15.5
3,500	5	7.5					18.5

条件付きプロセス

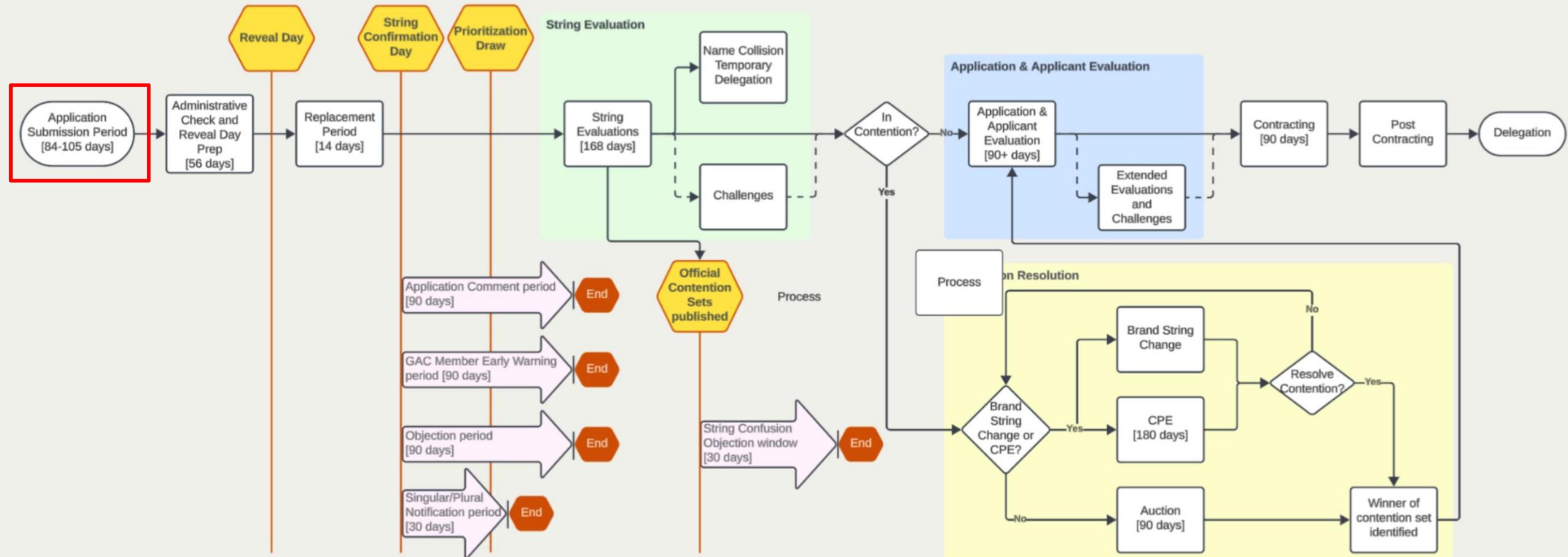
Process	Estimated duration in months
Application Change Requests	1-3 ²⁸
Objections	4
Community Priority Evaluation	6
ICANN Auctions	3
Other Evaluations	Varies depending on the evaluation element
Extended Evaluations, Evaluation Challenges, and Appeals	Varies depending on the nature of the challenge or the evaluation element

2. 申請概要

2.申請概要/申請フロー全体図



2. 申請概要/申請受付期間



2.申請概要/申請受付期間



役割とタスク		
Steps	Applicant	RSP
1. ICANNアカウントを作成する	○	
2. TAMSで申請を準備する	○	
3. 提出前のバリデーションを実行する	○	
4. レジストリサービスプロバイダー (RSP) を選択する		○
5. 申請を提出する	○	
6. 手数料を支払う	○	

説明 :

新gTLDの申請希望者がTAMSを通じてICANNへ申請を提出する公式な受付期間です。

期間 :

- 想定期間は**12～15週間**
- 開始日と終了日はICANNより事前告知されます。

締切 :

受付最終日：申請書はすべての項目が完了した状態で電子的に提出されていなければなりません。

- 支払期限**：新gTLD評価料は、申請受付期間の終了後7日以内に支払う必要があります。
- ※**期限後の提出**は一切受け付けられません。

2.申請概要/申請内容の観点

Topic	Contents of Topic
① Business Proposal Requirements ビジネス提案要件	申請文字列を運用する正当な理由があること 1) 申請目的 2) 申請者との関連性（例：企業商標など） 3) 非許容文字列でないこと（例：2文字以下など）
② Financial Requirements 財務要件	ブランドTLDを安定運用できる財務的基盤があること 1) 想定登録件数に基づく運用予算の算定 2) 財務的裏付けの証明（例：USD 50,000 + 基本申請料の25%相当の現金または資産） 3) 3年目までに黒字化が見込まれることなど
③ Technical Requirements 技術要件	ブランドTLDを安定運用できる技術能力があること 1) 評価済みRegistry Service Provider (RSP) の利用 (DNS、DNSSEC、EPP、RDAP) 2) セキュリティ計画、DNS Abuse対応方針、Name Collision対策の提出など

2.申請概要/申請質問セクション

Applicant Guidebookには233問が20セクションに分類されています。TAMSでは、申請するTLDタイプに応じ、該当する質問のみがウィザード形式で表示されます。

申請質問セクション

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 1. 申請者法人情報 | 11. レジストリ自主的コミットメント (RVCs) |
| 2. ユーザー | 12. レジストリサービス |
| 3. 支払い | 13. ブランドTLDおよび行動規範免除 |
| 4. 申請者の背景および組織 | 14. プロフィール判定 |
| 5. 申請文字列 | 15. 政府プロフィールのみ |
| 6. バリアント文字列（任意） | 16. レジストリオペレータープロフィールのみ |
| 7. 代替文字列（任意） | 17. トップ25プロフィールのみ |
| 8. 代替文字列のバリアント（任意） | 18. 標準プロフィールのみ |
| 9. TLDタイプ | 19. 運用関連の質問 |
| 10. セーフガード評価／ミッションと目的 | 20. 追加情報および補足資料 |

2.申請概要/文字列要件

新gTLDを申請するには、文字列が安全性・技術要件を満たし、既存・予約済み・ブロック対象ではなく、短すぎず、他TLDと紛らわしくない必要があります。

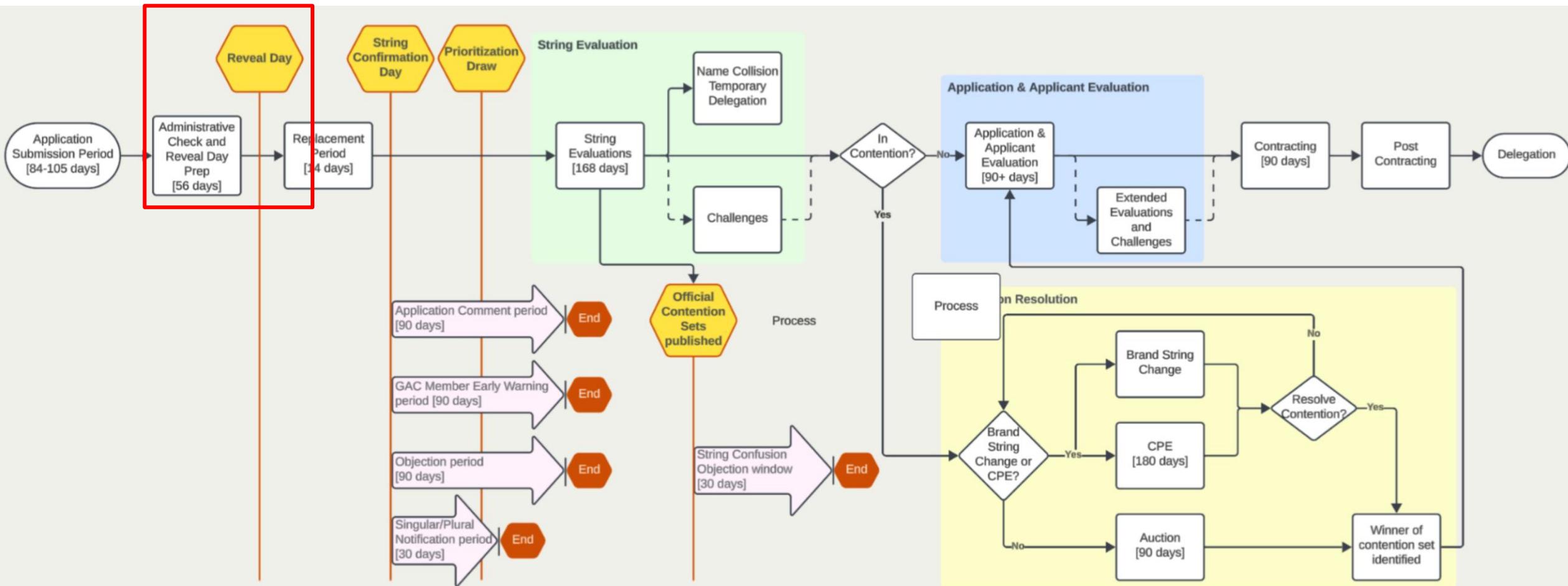
満たすべき要件 (Must) :

- DNS安定性レビューに合格し、ネットワークの安全性・安定性に影響を与えないこと
- Root Zone LGR (特にIDN) に準拠すること
- DNS技術標準 (RFC1123等) に従うこと

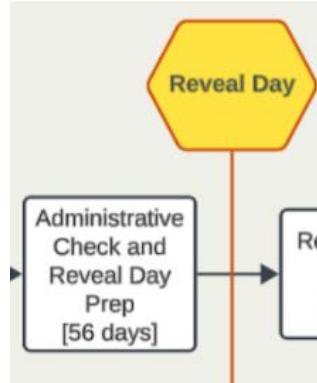
避けるべき要件 (Must NOT) :

- Blocked Namesリストに含まれる
- 予約済み名称 (条件例外を除く)
- 既存または申請中のTLD
- ccTLDまたはIDN ccTLD
- ASCII 1~2文字
- 既存TLDやブロック対象文字列と紛らわしいもの

2. 申請概要/形式チェックおよび公開日



2.申請概要/形式チェックおよび公開日



役割とタスク

Steps	Applicant	ICANN
1. 手数料の支払いを確認する		○
2. デューデリジェンスを実施する		○
3. 文字列の競合を確認する		○
4. 全ての文字列一覧を公開する		○
5. 申請内容を公開する		○
6. 制限事項を適用する	○	○

説明 :

申請受付期間終了後にICANNが申請内容を確認し、公表準備を行うフェーズです。公開日には、申請された文字列一覧と申請書の公開部分が公表されます。

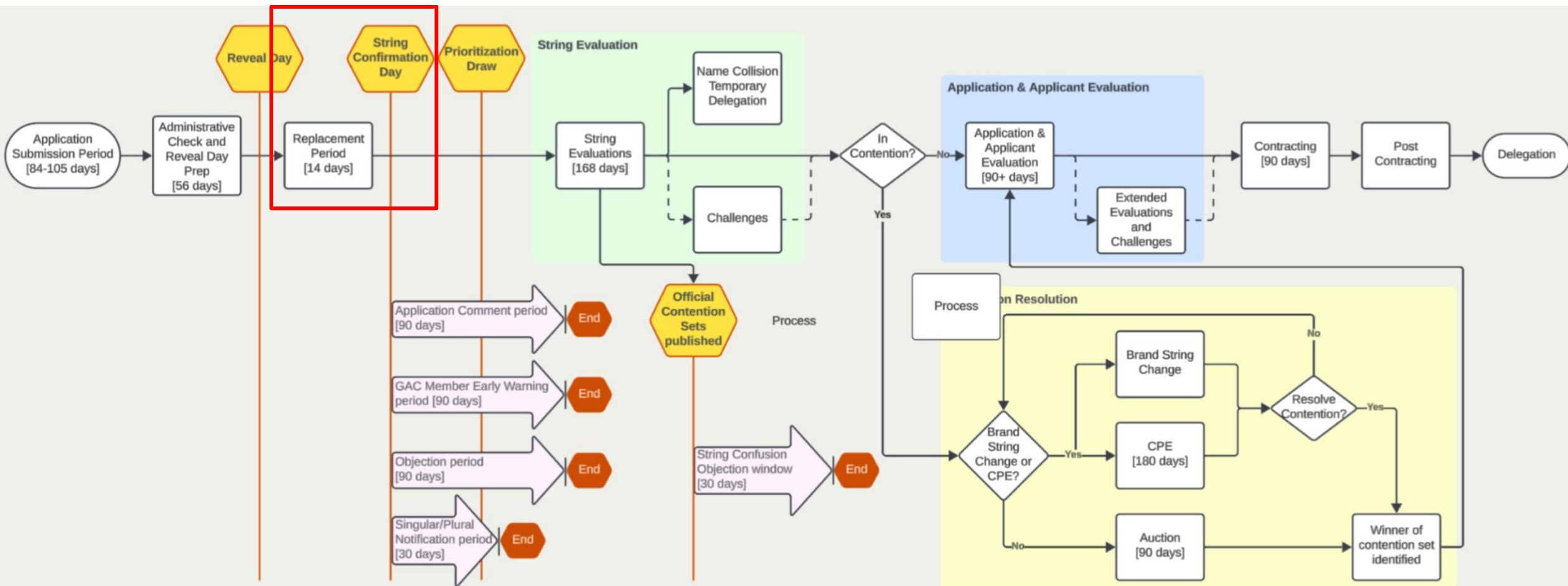
期間 :

- ・ **事務チェック**：約8週間
- ・ **公開日**：申請受付終了から最長9週間以内

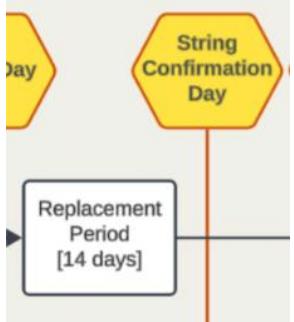
締切 :

- ・ **事務チェック**：公開日前に完了している必要があります。
- ・ **公開日**：ICANNは受付終了後9週間以内に公表する義務があります。
- ・ **制限事項**：**競合申請者同士は、公開日以降、禁止されている私的交渉や取引を行うことはできません。**

文字列変更および文字列確定



2. 申請概要/文字列変更および文字列確定



役割とタスク

Steps	Applicant	ICANN
1. 公開された文字列一覧を確認する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 代替文字列を使用するか決定する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 代替文字列の選択を提出する（該当する場合）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 選択した文字列で申請を更新する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 予備的な競合セットを更新する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 確定した文字列一覧を公開する	<input type="radio"/>	

説明 :公開日後、申請者は事前提出の代替文字列に変更できます。その後、ICANNが最終文字列を確定し、競合集合を更新します。

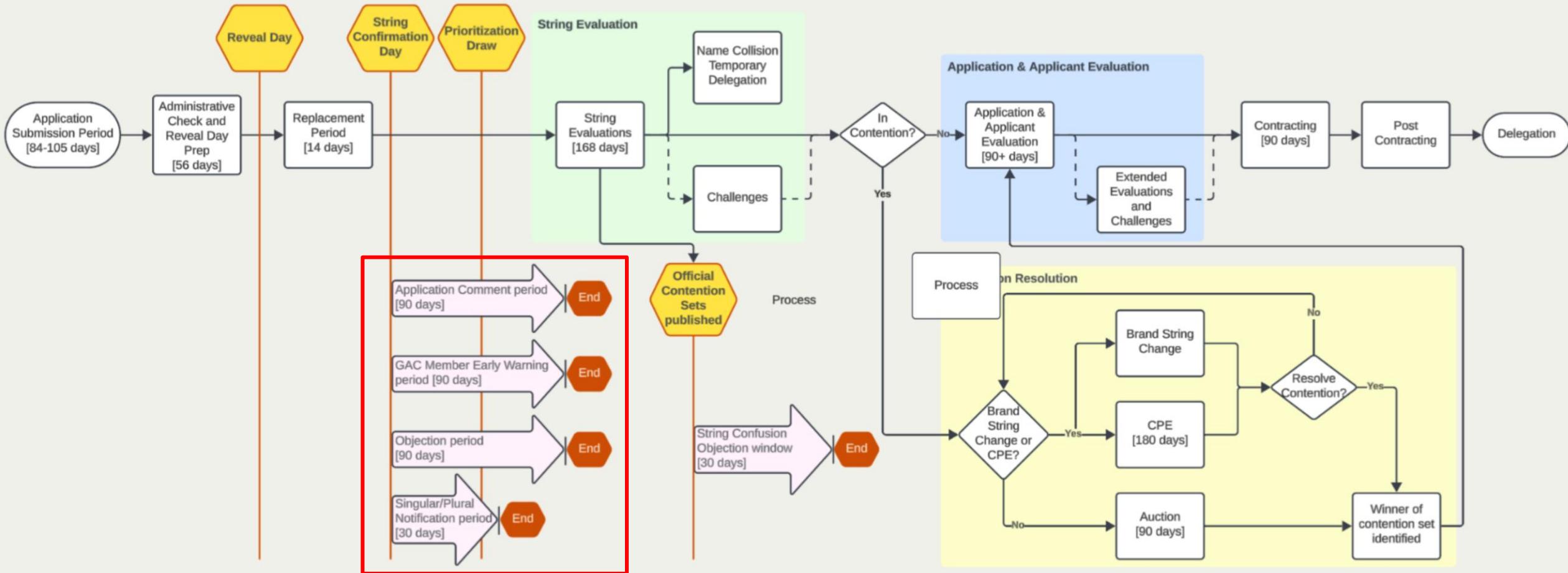
期間 :

- ・ **文字列変更 :** 14日間
- ・ **文字列確定 :** 変更期間終了直後

締切 :

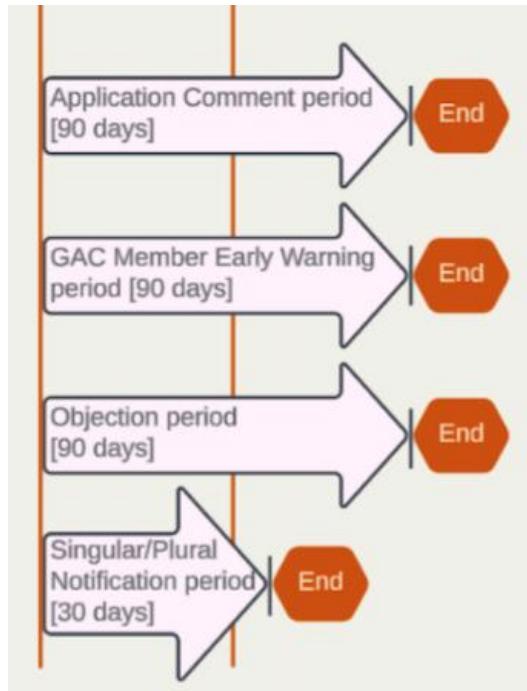
- ・ **文字列変更 :** 申請者は14日以内にICANNへ通知する必要があります。
- ・ **文字列確定 :** ICANNは期間終了後に確定された文字列リストを公表します。

2. 申請概要/異議等プロセス



2.申請概要/異議等プロセス

4種類の申し立てがあります。



Dependencies (依存要素) : 異議等が解決されない場合、申請結果に影響または遅延を引き起こす可能性があります。

Application Comment Period (申請コメント期間) : 一般公開されてから90日間、**誰でも**申請内容に対してコメントを提出できる期間です。提出されたコメントは評価者に共有され、審査に影響を与える場合があります。

GAC Member Early Warning Period (GACメンバー早期警告期間) : GAC (政府諮問委員会) メンバーが、**公共政策上または政府的な懸念を生じさせる申請**について「早期警告 (Early Warning)」を発出できる90日間の期間です。

Objection Period (異議申立期間) : 90日間の期間中、**適格を有する関係者が正式な異議申し立て** (例: **文字列類似、法的権利 (商標権等)**、コミュニティ、限定的公共利益など) を提出できます。

Singular/Plural Notification Period (単数・複数通知期間) : 30日間の期間中、申請文字列が他の文字列と**単数・複数の関係で衝突すると判断された場合**、申請者に通知されます。これにより、該当文字列が競合 (コンテッション) 対象となる可能性があります。

2.申請概要/異議等プロセス/申請コメント

申請コメントは、2種類のケースがあります。

1.一般申請コメント：

- ・ **期間**：文字列確定日から90日間
- ・ **内容**：申請全般への一般コメント
- ・ **影響**：
 - ・ 90日以内に提出されたコメントは、評価パネルにより考慮される。
 - ・ コメントは、後の紛争処理手続（Objections/Appeals）において背景情報として参照される可能性がある。ただし、コメントだけで紛争処理が開始されることはない。

2.申請変更に対するコメント：

- ・ **期間**：変更リクエストごとに30日間
- ・ **内容**：変更内容に対するコメント
- ・ **影響**：
 - ・ 変更が評価に関連性・重要性を持つ場合のみ、評価プロセスで考慮される。
 - ・ コメントにより、将来的に異議申し立てや紛争の対象となり得る。

2.申請概要/異議等プロセス/GACメンバー早期警告

Governmental Advisory Committee (GAC・政府諮詢委員会) は、ドメインネームに関する公共政策上の懸念についてICANNに助言を行う政府間組織です。GAC Early WarningやGAC Adviceを通じて申請に影響を与えることがあります。

GACツール	概要	意味・含意	時期	影響度	申請者の対応策
GAC Early Warning	<ul style="list-style-type: none">1つ以上の政府からの警告通知申請に対する政策上の懸念を示すアラート	<ul style="list-style-type: none">政策懸念の存在を示す審査の注目度が高まる	String Confirmation Day から 90日以内	<ul style="list-style-type: none">情報提供レベル将来的にGAC Adviceに発展する可能性	<ul style="list-style-type: none">懸念を示した政府と対話する追加のセーフガードを検討・調整する公開で回答する
GAC Advice	<ul style="list-style-type: none">GAC全体の正式なコンセンサスICANNに対する強い助言	<ul style="list-style-type: none">ICANNが対応すべき強力な指針追加措置や申請停止につながる可能性	プロセス後半 (GAC 内での協議後)	<ul style="list-style-type: none">影響度が非常に高ICANN理事会が正式に審議する必要あり	<ul style="list-style-type: none">正式な回答を提出する変更案を協議交渉する必要に応じて申請を撤回する

2.申請概要/異議等プロセス/異議申し立て

異議申立の種類	内容	申立て可能な主体	申請への影響
A String Confusion	申請文字列が既存TLDまたは他の申請文字列と紛らわしいほど類似している場合。	既存TLDのレジストリ事業者、または他の申請者。	競合セット（コンテッション）に統合される、または申請が停止される可能性がある。
△ Legal Rights	商標権など、申立者の法的権利を侵害している場合。	権利者（例：商標権者）。	申請がそのまま継続できなくなる可能性がある。
● Limited Public Interest	国際的に認められた「道徳・公共秩序の原則」に反する場合。	申立資格を有する者（例：独立オブジェクター）。	申請が停止される、または追加の対応（緩和措置）が求められる可能性がある。
■ Community Objection	明確に定義されたコミュニティに対して害を及ぼす場合。	既存のコミュニティ組織。	申請が停止される可能性がある。

2.申請概要/異議等プロセス/単数形／複数形通知

説明：

- ICANNは、申請文字列が他の文字列の単数形または複数形に該当するかを確認し、エンドユーザーの混乱を防ぎます。

期間：

- 文字列確定日から30日間

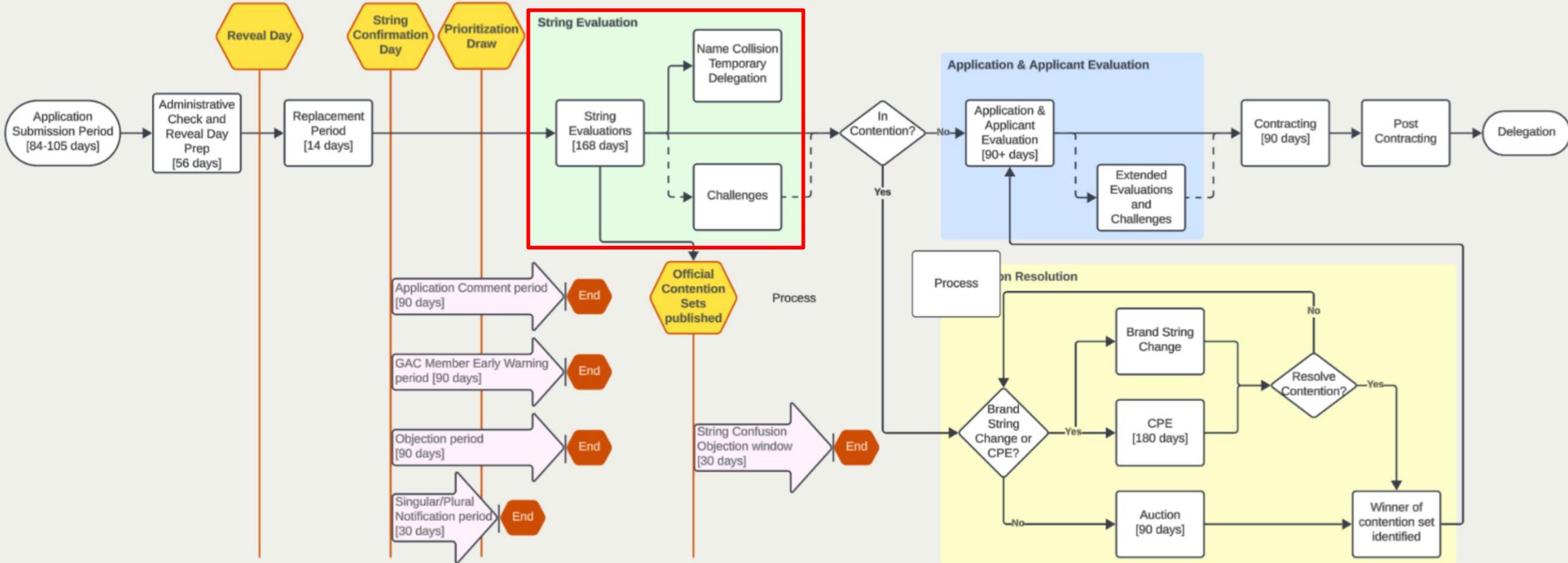
締切：

- 通知は30日以内に行われなければなりません。
- 申請者は判断に異議がある場合、21日以内に異議申立ができます。

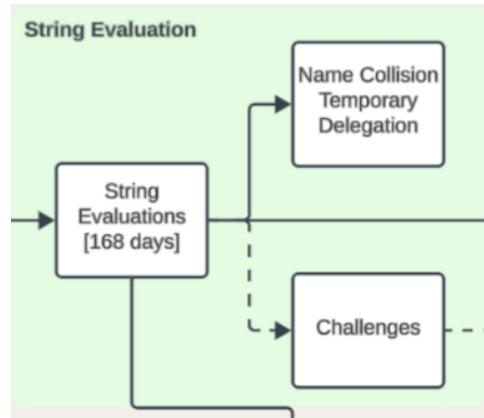
単数形／複数形通知のシナリオ：

シナリオ	結果	例
申請文字列が、他の申請文字列の単数形／複数形である場合	コンテーションセット（競合集合）に入る	.TREE ↔ .TREES
申請文字列が、既存TLDの単数形／複数形に該当する場合	申請は進められない（不許可）	.MOVIES ↔ .MOVIE (既存TLD)
単数・複数の関係がない場合	影響なし（No Impact）	.STONE ↔ .ROCKS

2. 申請概要/文字列評価



2.申請概要/文字列評価



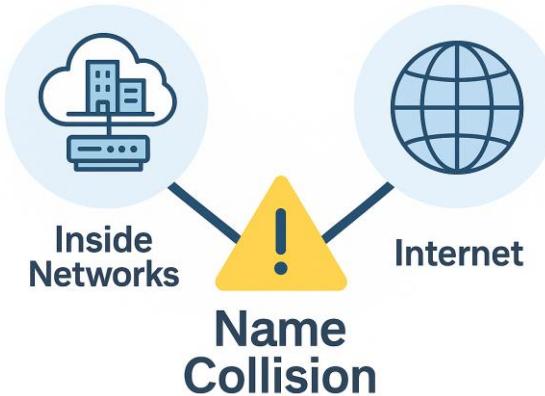
説明 :

文字列評価は文字列確定日以降に開始され、約180日間実施されます。コミュニティ意見募集フェーズと並行し、混乱やリスクを生じさせずに先へ進める適格性を判断します。※評価は申請の優先順位順ではありません。

主な構成要素 :

- **文字列類似性評価**：他の文字列と視覚的・音韻的に類似しすぎないかを確認し、競合セットに入るか否かが決まります。
- **ネームコリジョン評価**：技術的問題を引き起こす可能性のある文字列を特定し、考慮が必要となる場合があります。
- **セーフガード評価**：規制対象セクターなどで追加の契約上のセーフガードが必要かを判断します。
- **地理的名称の識別**：地理的名称に該当するかを確認し、追加レビュー対象かを判断します。
- **単数形／複数形競合集合**：競合集合が確定されます。
※すべて同時並行で評価されます。

2.申請概要/文字列評価/ネームコリジョン評価



説明 :

ネームコリジョンとは、組織内部のプライベートネットワークで使用される名称が、新たにインターネットに導入されるTLDと同一である場合に発生します。その結果、本来内部で完結するべきトラフィックが誤ってインターネットへ送信される可能性があります。このような衝突をネームコリジョンと呼びます。

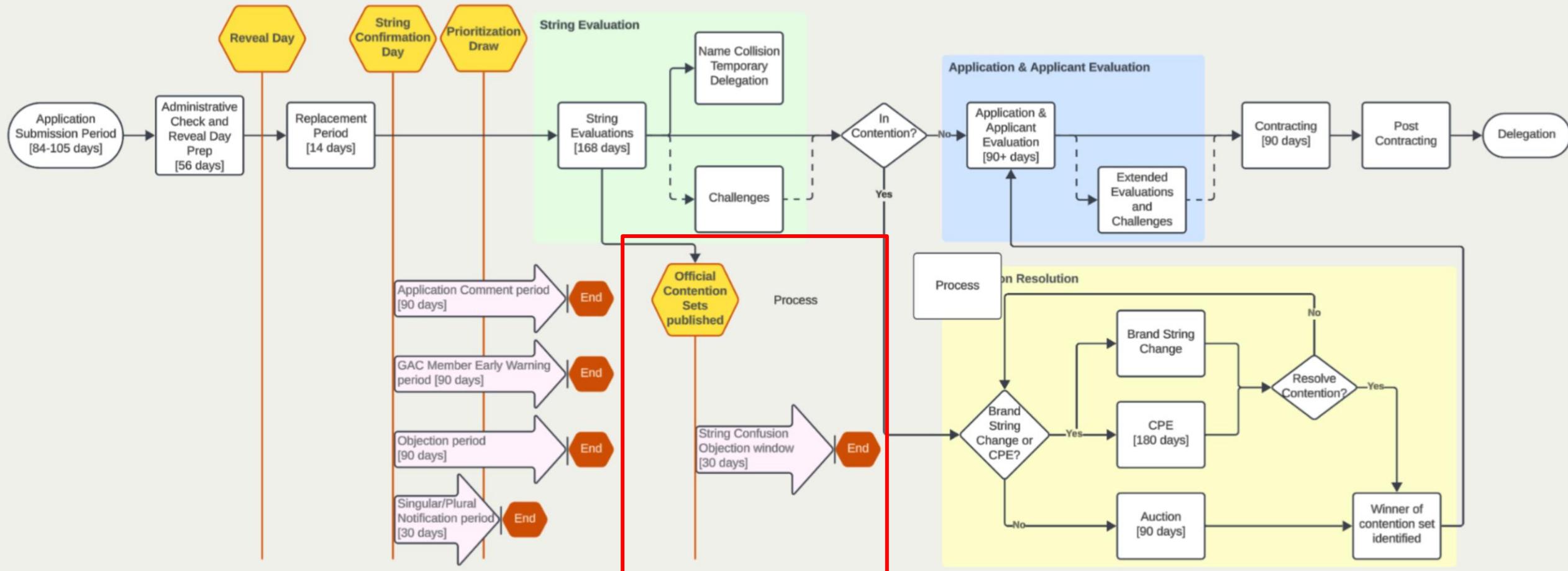
ネームコリジョン評価 :すべての申請文字列および割り当て可能なバリエントに対して必須となる初期評価で、申請を進める前に高リスクのネームコリジョンを識別することを目的としています。



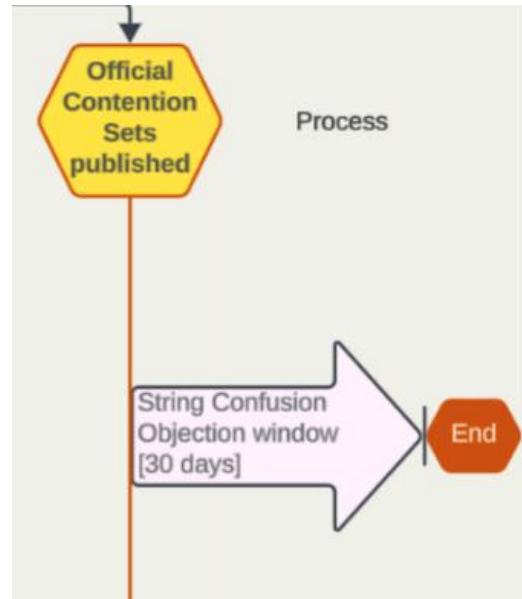
2.申請概要/文字列評価/ネームコリジョン緩和策

評価結果	起こること	次のステップ [°]	ネームコリジョン評価
			低リスクTLD
衝突リスクが低い	通常どおり進行	契約手続き / PDT (Pre-Delegation Testing) へ進む	
衝突シグナルが中～高	緩和策 (Mitigation Plan) の提出が必要	計画を実施 → ICANN の承認を得る	高リスクTLD (仮委任)
直接デリゲーションにはリスクが高すぎる	制限付きのテストモードでのデリゲーション	テスト完了後 → 本委任を申請	高リスクTLD (緩和策付き)

2. 申請概要/文字列評価/文字列競合セット



2.申請概要/文字列評価/文字列競合セット



競合セット：同一・バリアント・単数形／複数形・類似性、またはそれらが連鎖的に結びつくことで、同時に委任できないTLD申請のグループを指します。

ICANNは**文字列確定**および**文字列類似性評価**の段階で競合セットを特定します。

競合セットには、直接類似するものだけでなく、**いかなる競合経路**であっても関連している**すべての文字列**が含まれます。

コンテッションのトリガー



同一



バリアント



単数／複数



紛らわしい類似



類似性の連鎖による間接的競合

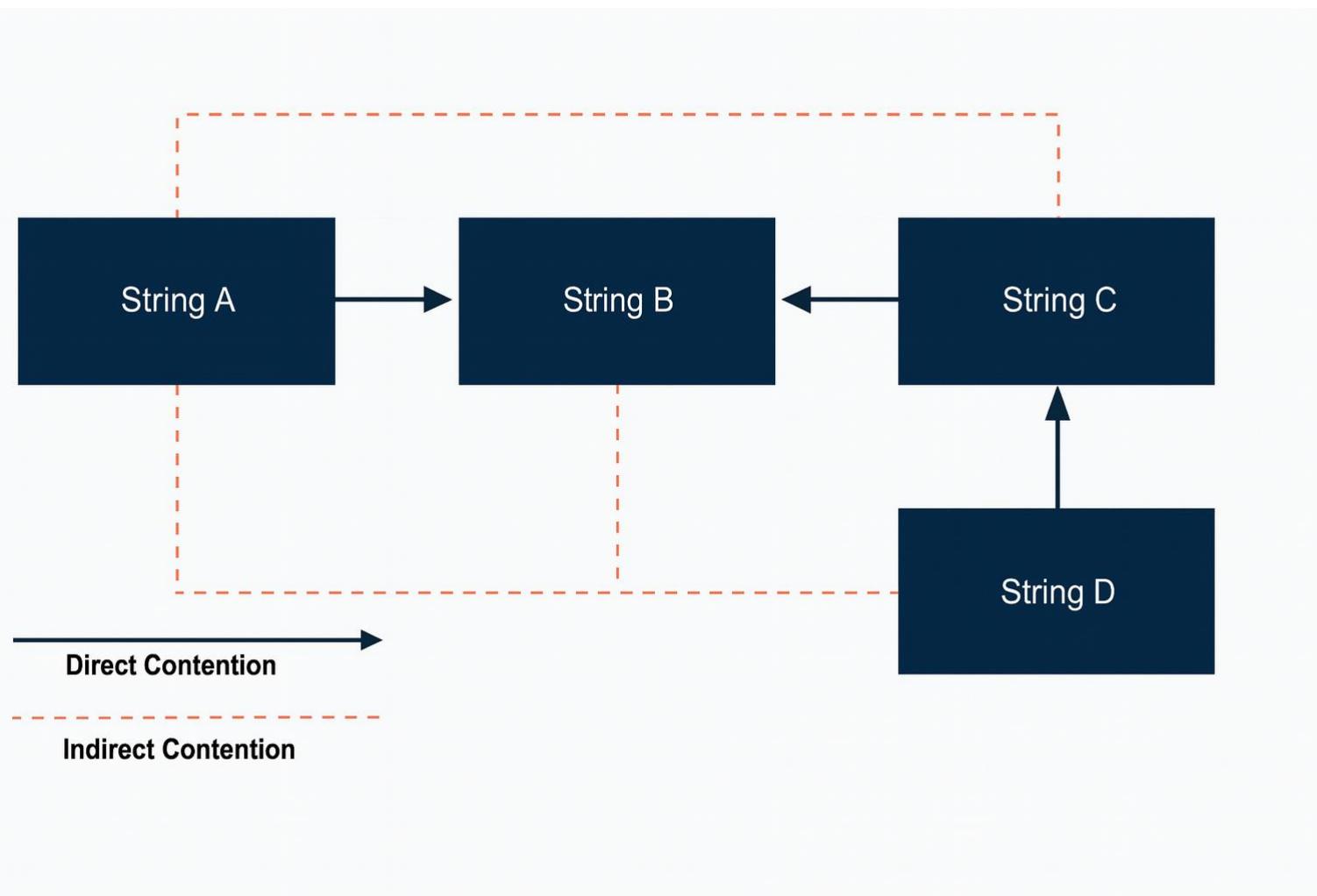
※競合セット＝類似性に基づく競合関係に直接または間接的に接続するすべての申請の集合

2.申請概要/文字列評価/文字列競合セット

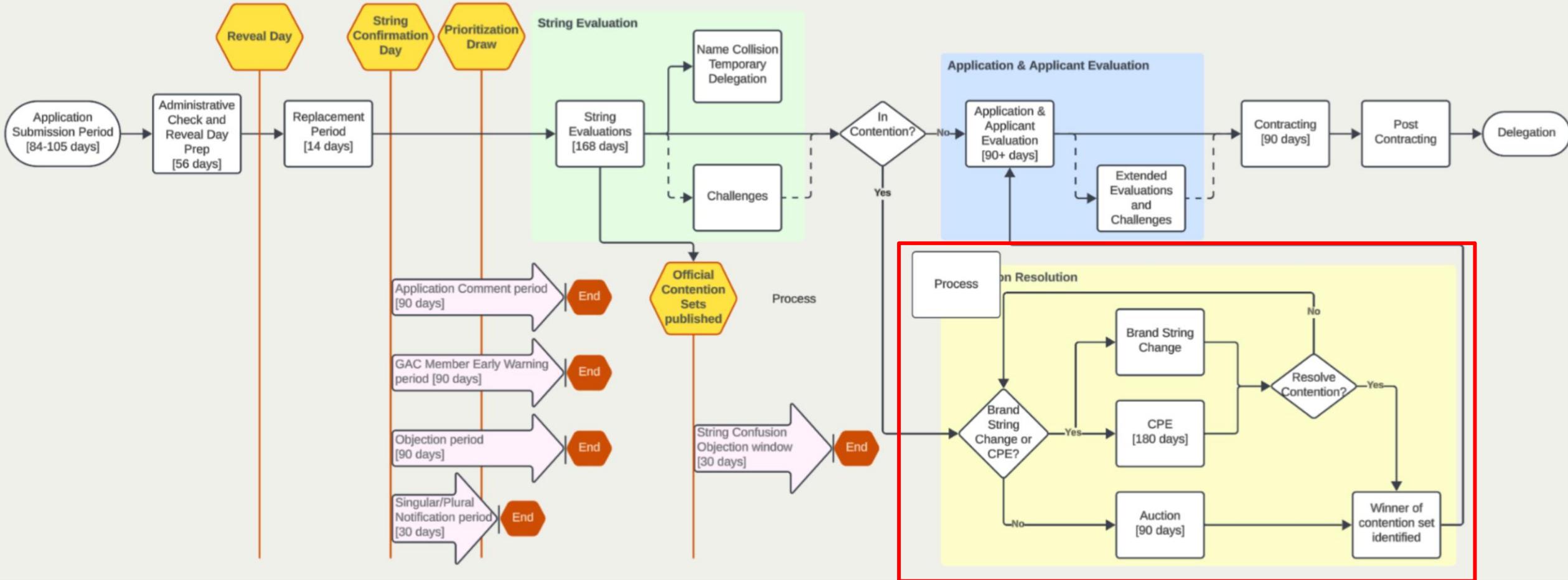
競合セットのシナリオ

関係	コンテッション	意味
A ↔ B	⟳	直接的コンテッション
B ↔ C	⟳	直接的コンテッション
C ↔ D	⟳	直接的コンテッション
A ↔ C	🔗	間接的コンテッション (B を介して)
A ↔ D	🔗	間接的コンテッション (B → C を介して)
B ↔ D	🔗	間接的コンテッション (C を介して)

※競合セット内の申請は、直接競合を解消しない限り先へ進むことはできません。



2. 申請概要 / 競合解消



2. 申請概要 / 競合解消

競合解消は、同一または類似する文字列に対する複数の申請が存在する場合に、DNSの混乱を避けるため、最終的に1つの申請のみが先に進めるようにする仕組みです。競合は、文字列の類似性、異議申立、単数形／複数形レビューなどを起因として発生します。

公式な競合解消方法（2つ）：

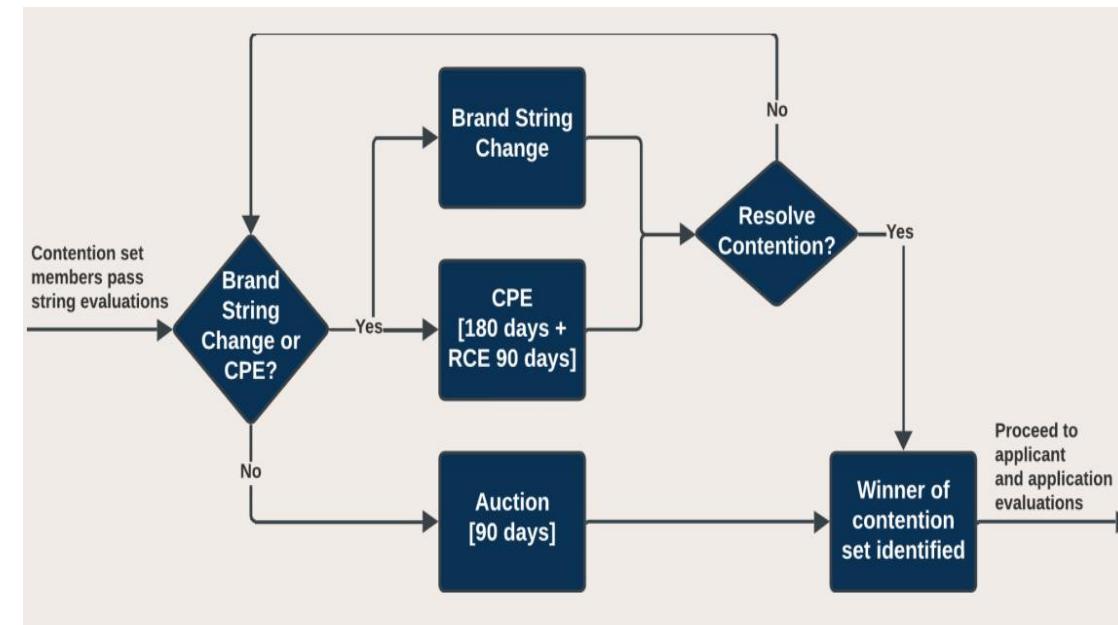
- コミュニティ優先評価（CPE）：適格なコミュニティ申請者に優先権を与える仕組み。
- ICANN主催オークション：CPEで解消できなかつた場合に用いられる最終手段。

追加オプション：

- 代替文字列：競合回避のため別文字列に変更する方法。
- ブランドTLD文字列変更：要件を満たすブランド申請者が新しい文字列へ切り替えることを認める仕組み。

競合が解消されると、勝者となった申請が契約および委任プロセスへ進みます。

※私的な取引（例：非公式オークションや金銭による撤回交渉）は禁止されています。



2.申請概要/競合解消/ CPEおよびオークション

コミュニティ優先評価（CPE）

検証済みコミュニティ申請に優先権を付与する仕組みです。



主なポイント：

- ・ コミュニティ申請がCPEに合格した場合、その競合セット内の非コミュニティ申請はすべて排除されます。
- ・ 複数のコミュニティ申請が合格した場合、申請者同士がオークションへ進む可能性があります。

ICANN主催オークション：

他のすべての手段で競合が解消できなかった場合に用いられる直接競合の最終解決手段です。



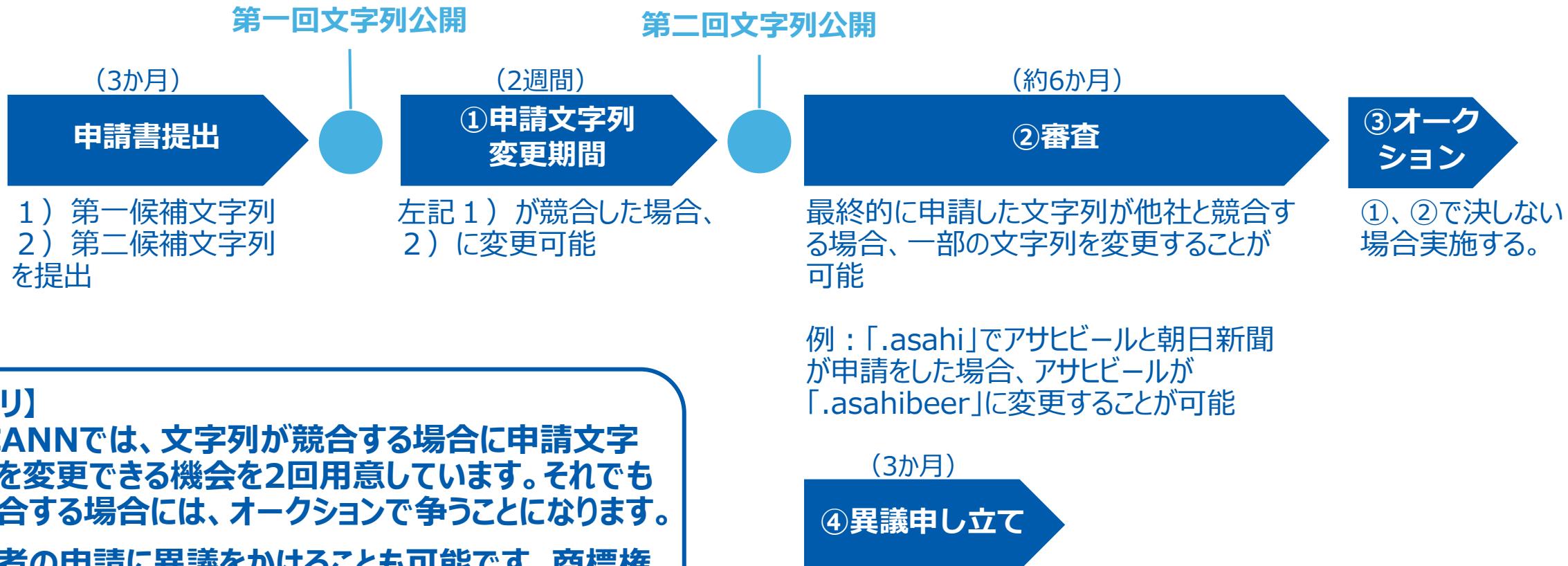
主なポイント：

- ・ オークションで勝者となれるのは1申請のみであり、直接競合している他の申請はすべて排除されます。
- ・ オークション形式は「昇時計式・セカンドプライス方式」で、最後まで残った入札者が2番目に高い価格を支払って勝者となります。

※オークションの対象は直接競合にある文字列のみです。

2.申請概要/競合解消/文字列変更

.貴社名の文字列は、以下の通り処理をしていきます。



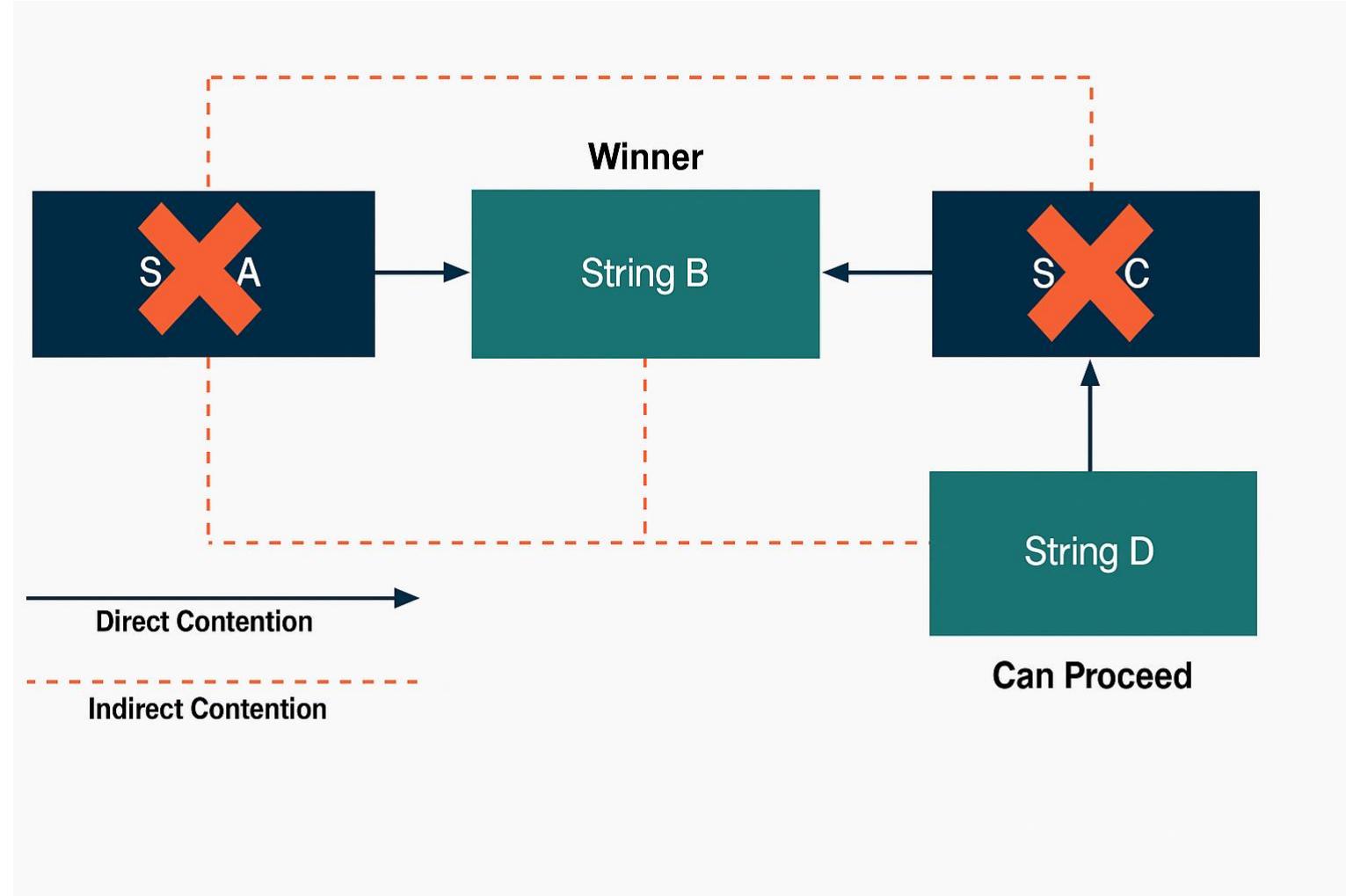
【サマリ】

- ICANNでは、文字列が競合する場合に申請文字列を変更できる機会を2回用意しています。それでも競合する場合には、オークションで争うことになります。
- 他者の申請に異議をかけることも可能です。商標権に基づく異議が原則です。

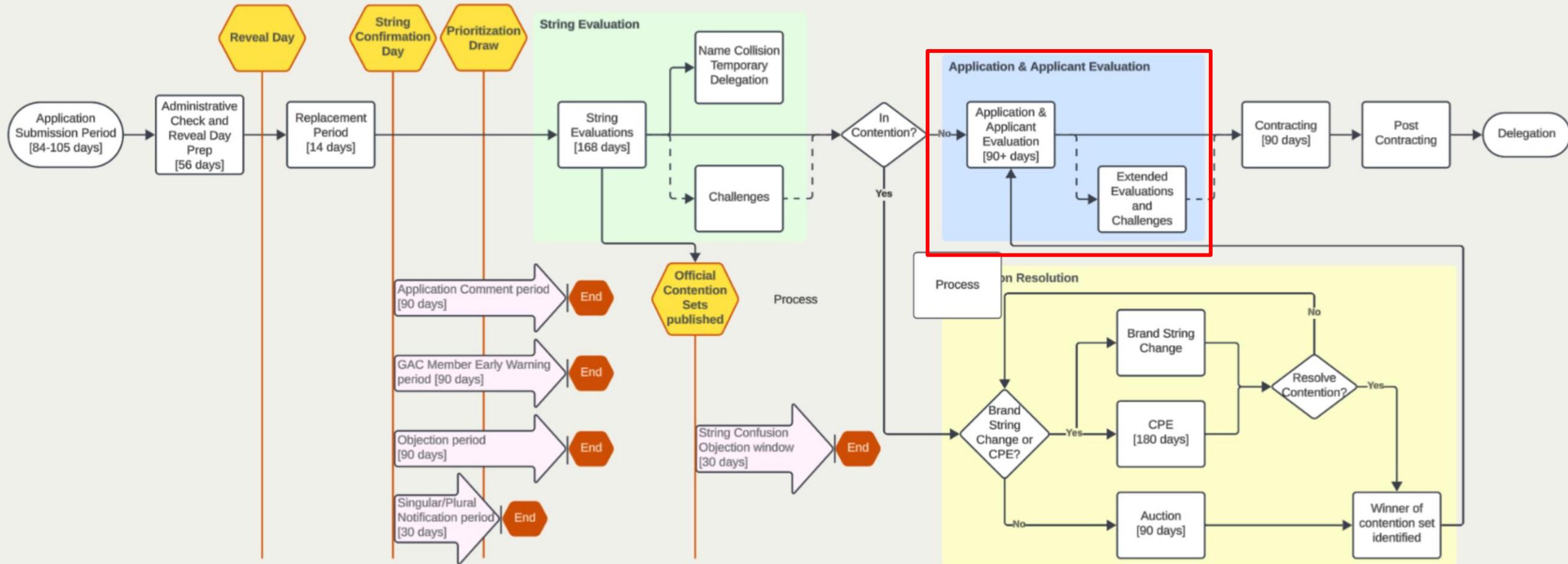
2. 申請概要/競合解消/メカニズム

競合解消の結果

結果	説明
B が勝利	B は A と C との直接コンテッションに勝ち、両者を排除する。
B が進む	直接コンテッションがすべて解消されたため、B は次の段階へ進む。
D が進む	C の排除により、D の唯一の競合が解消される。これで D は B と間接的にも結びつかなくなる。



2. 申請概要/申請および申請評価



2.申請概要/申請および申請評価

4つの評価の柱

1. 申請者適格性・バックグラウンドチェック

- ・法人資格の確認
- ・信用状態／制裁対象の確認
- ・犯罪歴の確認

2. 技術的能力評価

- ・DNS／DNSSEC運用
- ・EPP／レジストリシステムの準備状況
- ・データエスカローおよび継続性
- ・不正対策能力

3. 財務的能力評価

- ・事業継続性の確保
- ・資金調達および財務コミットメント
- ・コンテンジエンシープランニング

4. レジストリサービスおよびポリシーレビュー

- ・提案サービスのレビュー
- ・セキュリティ／安定性プロファイルの確認
- ・セーフガードポリシーの検証
- ・条件付きレビュー*

※コミュニティレビュー、地理的名称レビュー、ブランドTLD適格性、行動規範免除審査、ネームコリジョン高リスク緩和計画、予約名称レビュー、RSPLレビュー

2.申請概要/申請および申請評価/CQsおよびEE

申請者が十分な情報を提供していない場合、ICANNは追加情報を求めて申請者に連絡します。また、申請者には評価延長（EE）を選択することも可能です。

Clarifying Questions (CQs・明確化質問):

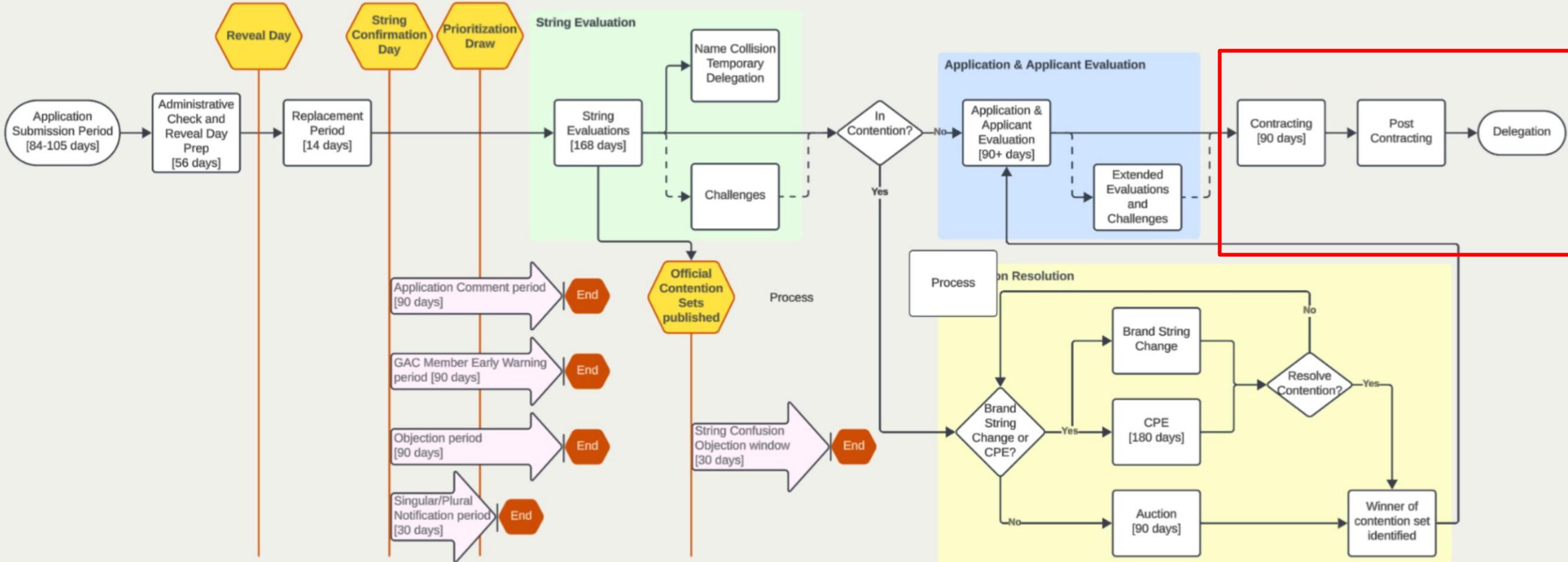
- **理由**: 評価パネルが追加情報を必要とするとき、または 申請を不合格とする意向がある場合 に CQs が 発行
- **期限**: 1) **7日以内** → 行政的 CQs 及び 2) **21日以内** → 実質的 CQs
- **目的**: CQs は、申請に関する評価を行ううえで、提出された情報が 不十分であったり、明確さを欠いて いる場合 に、ICANN が追加情報を取得するための仕組み

Extended Evaluation (EE・拡張評価)

- **目的**: CQsに回答した後も解決すべき課題が残っている場合に、申請者へ 追加の時間と対話の機会を 提供し、その問題を解消するためのプロセス
- **申請資格**: 申請者は、評価結果を受領してから **15日以内に** EE を申請する必要がある
- **仕組み**:
 - 必要に応じて 追加の CQ (明確化質問) が発行されます。
 - EE が適用されるのは特定の評価領域 (背景審査、財務・運用評価に限られ、RSP レビュー、地理的名 称評価、予約名称レビュー、バリアントレビュー) が対象となる。

CQs=「最初の是正機会」、EE=「不承認前の最終是正機会」

2. 申請概要/契約および委任



2.申請概要/契約および委任

すべての審査に合格した申請者は、ICANNからの招待から90日以内に基本レジストリ契約（Base RA）を締結する必要があります。Base RAは、gTLDの委任資格を正式に認めるものであり、法的・運用的・技術的責任を明示します。

契約条件には以下が含まれる場合があります：

- 公共利益コミットメント (PICs)
- レジストリ任意コミットメント (RVCs)
- コミュニティ登録ポリシー (CRPs)
- ブランドTLD指定
- 行動規範の適用除外



2.申請概要/契約および委任

契約締結後、申請者はオンボーディングを完了し、技術的準備を整え、1年以内にTLDをルートゾーンに委任する必要があります。

また、ICANNは契約内容および申請時のコミットメントに対する継続的な監視・遵守確認を開始します。

署名後に何が起こる？

- 申請者は正式にレジストリ事業者となります
- オンボーディングを完了し、コンプライアンス審査に合格する必要があります
- 署名から1年以内にTLDをDNSルートに委任する必要があります

ICANNによる継続的な監視対象：

- 公共利益コミットメント (PIC) の違反
- レジストリ任意コミットメント (RVC) の違反
- コミュニティ登録ポリシーの違反
- 商標権の不正使用（トレードマーク悪用）

3. 申請費用

3.申請費用/ICANNに関する費用

すべての申請者が有効なgTLD申請を提出・維持するために支払う必要がある基本的な費用です。これには、基本申請料、バリアント申請料、および必須評価や異議対応に関する費用が含まれます。

料金区分	金額 (USD)	金額 (円)	備考
基本申請料	\$227,000	¥33,541,410	1つのgTLDと最大4つのバリアントをカバー
追加バリアント申請料	\$227,000	¥33,541,410	最初の4件を超えるバリアントに適用
ネームコリジョン対策費用	\$100,000～\$150,000	¥14,783,000～¥22,174,500	DNSとの競合リスクがある高リスクの文字列に必要
異議申立て・上訴の申請料	変動	変動	異議申し立てまたは上訴を提出・対応する場合に必要
異議申立て・上訴の前払金	変動	変動	異議申立てが一次審査を通過した場合に必要。審査委員会の費用をカバー

※2025年7月22日時点、1USD = 147.83円で換算

3.申請費用/ICANNに関する費用

追加費用は、申請者の申請タイプ等により発生します。

手数料の種類	金額 (USD)	金額 (円)	備考
ブランドTLD評価	\$500	¥73,915	ブランドTLD（仕様13）として申請する場合に必要
行動規範の適用除外申請	\$400	¥59,132	登録業務の独占的適用除外（仕様9）を申請する場合に必要
地理的名称の審査	\$18,000～ \$25,000	¥2,660,940～ ¥3,695,750	地理的用語を使用するgTLDに対して必要
登録者義務の審査 (RCE)	\$15,000	¥2,217,750	自主的な登録者義務やコミュニティポリシーを提出する場合に必要
申請変更リクエスト (ACR)	変動	変動	申請内容の再評価が必要な場合に発生
ICANNオークション	変動（落札金額）	変動	同一文字列に対する競合解決のために実施
優先順位抽選チケット	未定	未定	申請の処理順を改善するために使用
追加DRSP手数料	ケースバイケース	ケースバイケース	複雑な異議申立てにおいて発生する可能性あり
レジストリ運用費	基本RAに基づく	基本RAに基づく	委任後の継続的な手数料（固定費・取引ベース）

※2025年7月22日時点、1USD = 147.83円で換算

3.申請費用/ICANNの払い戻しルール

申請の取り下げ時点に応じて、特定の条件下で払い戻しを受けることができます。

取り下げの段階	返金額
申請結果の公開前	65%
申請結果の公開後	35%
文字列の競合解決開始後	20%
レジストリ契約締結後	返金なし

※返金は自動で行われません – 必ずTAMS（申請ツール）を通じて正式に申請する必要があります。申請しない場合、返金の権利は失効します。

Appendix

TAMS (TLD Application Management System)

ICANN による、新gTLD申請プロセスのすべてのステップを管理するためのセキュアなプラットフォーム。

すべての公式な連絡は、TAMS プラットフォームを通じて通知およびメールで行われます。

TAMSの主な機能：

- 登録・プロフィール作成
- 申請書の提出（質問と書類）
- 手数料の支払い（SWIFT、ACH、または電信送金）
- ICANNとのやり取り（質問や異議への対応・受領）
- 審査状況の確認
- 変更リクエストの提出（必要に応じて）
- コメント・異議申立ての管理
- 契約・委任プロセスの完了



当資料に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。



GMOブランドセキュリティ株式会社

寺地 祐樹・Michael Flemming・Christopher Steedman

メール： consul@g.brandsecurtiy.gmo

TEL : 03-5784-1069

- 当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。
- 2022年5月11日に「GMOブライツコンサルティング株式会社」は、「GMOブランドセキュリティ株式会社」に社名変更いたしました。

BRANDTODAY by GMO

まもるを知るとブランドがもっと面白い

「BRAND TODAY」では、出願商標から見える、ビジネス予測やトレンドや、
ドメイン・模倣品に関する様々な情報を届けています。

<https://brandtoday.media/>